

上尾伊奈ごみ広域処理施設整備基本構想（素案）修正箇所一覧

番号	ページ	項目	修正内容	理由
1	1	1.1 策定の背景と目的	本資料 2 枚目 (①-2) 参照	リード文の文脈を修正
2	1 3 29-32 48	1.1 策定の背景と目的 1.3 建設候補地 6.1 建設候補地 6.7 施設配置の検討	「候補地」⇒「予定地」	公募した候補地が令和 2 年 8 月に決定されたため
3	3 53	図 1-3 図 9-1	「R」⇒「令和」	他の図表と合わせた
4	11	図 3-2	本資料 3 枚目 (①-3) 参照	現状を再確認し反映
5	13	表 3-6	本資料 4 枚目 (①-4) 参照	資源化施設を追加
6	16	表 3-11	「ごみ総排出量」の行を追加	表 3-12 と合わせた
7	16	3.6.2 伊奈町 1 段落目	「平成 29 (2019)」 ⇒「平成 30 (2020)」	誤記
8	18	3.7.2 伊奈町 4 段落目	「令和元」⇒「平成 31」	誤記
9	47	表 6-12 排水処理施設	周辺環境（原市沼川等）や <u>安全性</u> に配慮した・・・	説明を追記
10	51	第 7 章	ページ下の表を削除	用語集へ移動
11	53	図 9-1	(案) を削除	誤記
12	その他	図表が見やすくなるよう、文字の大きさや色の濃さなどを適宜調整 誤字脱字などを適宜修正		

第1章 基本的事項

1.1 策定の背景と目的

上尾市は上尾市西貝塚環境センター、伊奈町は伊奈町クリーンセンターにおいて各市町で発生した一般廃棄物を適正に処理していますが、両施設共に稼働を開始してから20年以上が経過し、老朽化が進んでいることから後継施設の検討が必要となっています。

また、後継施設の整備にあたっては、ごみ処理施設を集約化することにより、ごみ処理の効率化や財政負担の低減、大規模化に伴う施設の省エネルギー化や熱利用率の向上等が見込めるため、ごみ処理の広域化を図ることで地域における持続可能なごみ処理体制を構築することが可能となります。

そこで、上尾市及び伊奈町（以下、「構成市町」という。）は、ごみ処理の広域化に向けて、平成30（2018）年6月に「上尾市伊奈町ごみ処理広域化の推進に関する基本合意書」を締結し、長年の懸案であった新たなごみ広域処理施設（以下、「新ごみ処理施設」という。）の建設・運営に向けて具体的に事業を進めることとしました。そして、当該合意に基づき、新ごみ処理施設を建設する予定地を令和2（2020）年8月に決定しました。

ごみ処理の広域化を行うために設置した「上尾・伊奈ごみ処理広域化検討会議（令和4（2022）年6月廃止）」では、ごみ処理の広域化に係る基本的事項を定めた「上尾・伊奈広域ごみ処理基本計画」を令和4（2022）年3月に策定し、その後、新ごみ処理施設の建設や稼働後の管理運営等を共同処理する「上尾伊奈資源循環組合」（上尾市及び伊奈町による一部事務組合）を令和5（2023）年4月1日に設立しました。

これらを踏まえたうえで、本構想は、新ごみ処理施設の整備について、長期的かつ総合的な視点に立ち、周囲への環境に配慮し、安全安心なごみ処理施設とするための施設整備の基本的な方向性を定めることを目的とします。

3.3.2 伊奈町

伊奈町のごみ処理フローを図 3-2 に示します。

伊奈町では全てのごみ・資源が伊奈町クリーンセンターに集められています。

可燃ごみは焼却処理しており、焼却灰は人工砂化または県外の最終処分場に埋め立て処分しています。また、焼却により発生する熱エネルギーは場内で熱源利用しています。

不燃ごみ及び粗大ごみは粉碎処理し、可燃性残さは焼却処理、不燃性残さは最終処分場に埋め立て処分、有価資源は民間事業者へ引き渡して資源化しています。

資源物は一時保管され、選別や圧縮・破碎等の必要な処理をした上で、民間事業者へ引き渡して資源化しています。

古紙・古着（毛布、古布を除く）は民間事業者へ直接引き渡して資源化しています。

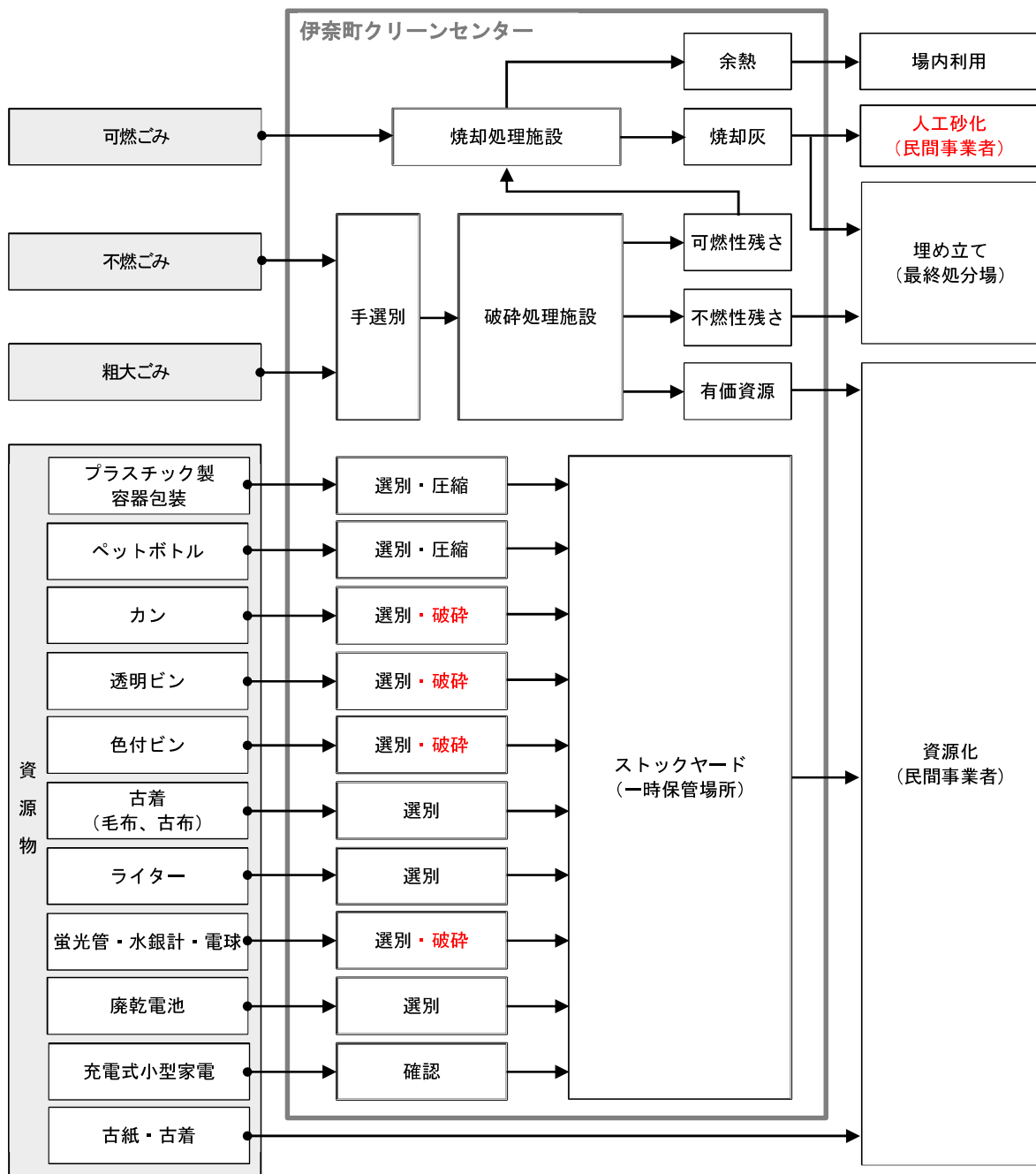


図 3-2 ごみ処理フロー（伊奈町）

3.4.2 伊奈町

伊奈町の焼却処理施設、粗大ごみ処理施設及び資源化施設の概要を表 3-6 に示します。

表 3-6 既存ごみ処理施設の概要（伊奈町）

伊奈町クリーンセンター（伊奈町大字小針内宿 2005 番地）

敷地面積		7,931m ²
焼却処理施設	稼働開始	平成元（1989）年度
	処理能力	60t/日（30t/16h×2炉）
	処理方式	流動床式
	煙突高さ	59m
	余熱利用	場内の給湯・冷暖房
粗大ごみ処理施設	稼働開始	平成4（1992）年度
	処理能力	25t/5h
	処理方式	衝撃剪断型回転式破砕機
容器包装プラスチック減容施設	稼働開始	平成15（2003）年度
	処理能力	5t/5h
	処理方式	破袋機用供給コンベヤ、手選別、破袋機、容器包装プラスチック減容機
ペットボトル減容施設	稼働開始	平成15（2003）年度
	処理能力	2.5t/5h
	処理方式	供給コンベヤ、手選別、ペットボトル減容機



伊奈町クリーンセンター